

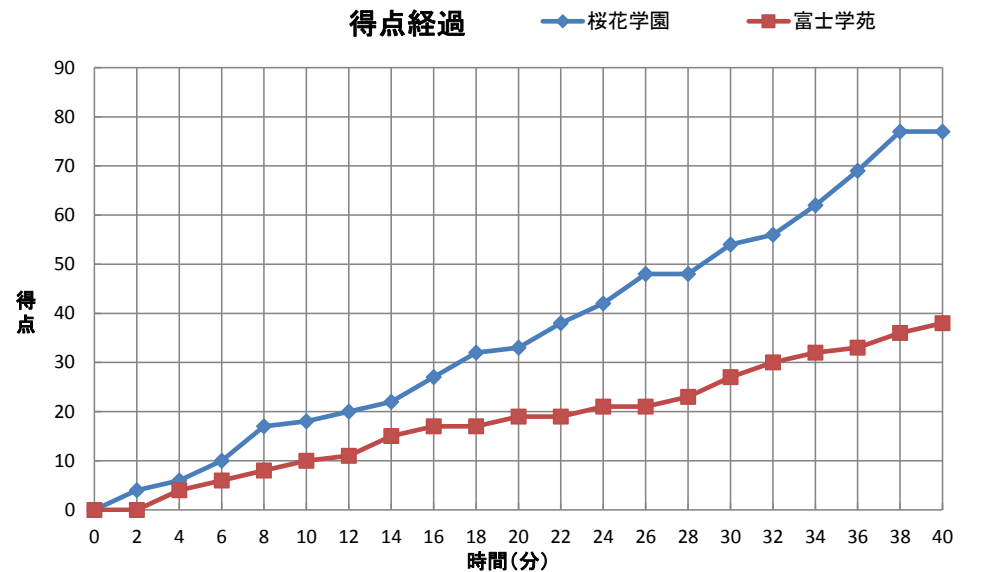


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子		平成27年7月31日		10:00 開始													
3回戦		山城総合運動公園体育館		E													
◎ 桜花学園 (愛知県)		77		38 富士学苑 (山梨県)													
		<table border="1"> <tr><td>18</td><td>1st</td><td>10</td></tr> <tr><td>15</td><td>2nd</td><td>9</td></tr> <tr><td>21</td><td>3rd</td><td>8</td></tr> <tr><td>23</td><td>4th</td><td>11</td></tr> </table>		18	1st	10	15	2nd	9	21	3rd	8	23	4th	11		
18	1st	10															
15	2nd	9															
21	3rd	8															
23	4th	11															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	遠藤 桐	13	2	3	1	1	* 4	武藤 優	2	0	1	0	3				
* 5	矢田 真悠	9	0	4	1	2	5	坂本 雪乃	6	0	3	0	2				
6	内山 未悠	5	0	2	1	2	* 6	内藤 祐衣	10	1	2	3	1				
7	藤本 愛妃	2	0	1	0	0	* 7	仁科 沙羅	3	0	1	1	4				
* 8	馬瓜 ステファニー	13	0	5	3	1	* 8	三浦 レナ	2	0	1	0	3				
9	川口 友香	2	0	1	0	0	* 9	白須 紗衣	15	0	6	3	2				
* 10	粟津 雪乃	13	0	5	3	3	10	武藤 亜衣	-	-	-	-	-				
11	平野 実月	0	0	0	0	0	11	鷹嘴 果歩	-	-	-	-	-				
12	赤木 里帆	6	0	3	0	0	12	別所 優香	-	-	-	-	-				
13	佐古 瑠美	2	0	1	0	0	13	渡邊 玲奈	-	-	-	-	-				
14	梅沢 樹奈	8	0	3	2	1	14	今井 美沙樹	0	0	0	0	2				
* 15	山本 麻衣	4	0	1	2	1	15	岩村 芽吹	-	-	-	-	-				
コーチ	井上 眞一					0	コーチ	小野 利晴					0				
Aコーチ	渡辺 由夏						Aコーチ	長田 梓									
合計		77	2	29	13	11	合計		38	1	14	7	17				
主審: 窪田 淑子																	
副審: 岩井 遥河																	

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	29:35	:	:	:	:	:	:
TeamB	13:55	:	22:22	30:48	33:35	:	:	:	:

〔戦評〕
 昨年度三冠の女王：桜花学園と山梨県の強豪：富士学苑の対決となった三回戦。両チームハーフマンツーマンでゲーム開始。高さで上回る桜花学園に対し、富士学苑はインサイドへ激しい寄りに対応する。桜花学園は自分たちのリズムでオフェンスできない時間帯が続いたが、#4のポストプレーや3P、ファーストブレイクで得点を重ねリードを広げにかかる。しかし、富士学苑も#9のドライブなどでくらいつき、18-10の桜花学園リードで終了。
 第2P、富士学苑は、ボールマンスクリーンでずれを作って#4のジャンプシュートで7点差とすると、激しいディフェンスで桜花学園を苦しめる。#9の活躍で一時は5点差まで詰め寄るが、ペイントエリアでファウルを重ねてしまう。徐々にリズムを取り戻した桜花学園の14点リードで前半を折り返す。
 第3P、桜花学園は#15に代わって#12を投入。#4を起点に#5の1対1、#8のポストプレーなどで点差を広げるとムードは一気に桜花学園へ。富士学苑はピックプレイで相手を困らせるも得点が伸びず。54-27で終了。
 第4P、層の厚い桜花学園はフレッシュなメンバーに大きくチェンジ。#7#14の高さを生かすオフェンスと上回り#12#11などの激しいプレッシャーディフェンスで仕掛け、確実に得点を重ねる。対する富士学苑もここぞとばかりにアグレッシブにプレーし、#6の3Pでなんとか応戦を試みるもかなわず。77-38で第1シードの桜花学園が危なげなく勝利した。
 敗退した富士学苑だが、ボールを動かしながらピックプレイやフレアスクリーンで桜花学園を翻弄したオフェンスと、相手を苦しめたディフェンスは素晴らしかった。何より、最後まで果敢にコートを駆け抜け抜ける向かい続けた闘志を心から称えたい。

戦評: 富山 唯

記録: 鳥羽高校